

令和2年4月10日

保護者の皆様

大潟村立大潟中学校
校長 安田 和人

新型コロナウイルス感染防止対策について（お願い）

春陽の候 保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校の教育の充実、また、新型コロナウイルス感染防止対応に、ご理解、ご協力くださりありがとうございます。

さて、このたび首都圏等を中心に、感染拡大が急速に進み、数都府県で緊急事態宣言が出されております。秋田県では、感染者の今後の急拡大に備え、対策本部会議を開いて基本対処方針を打ち出し、大潟村でも会議を開き対応を進めているところです。

先の見えない状況ではありますが、生徒一人一人の健康と安全を第一に考え、次の対応を進めたいと考えます。お子さんへの声掛けや一緒に実行するなど、保護者の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

I 基本的な感染症対応・・・「感染源を絶つ」「感染経路を絶つ」「抵抗力を高める」

1 「感染源を断つ」

(1) 不要不急の外出を控える。

- ・首都圏等の感染者の多い地域へ行くことを控える。
- ・今、どうしても行かなければならないのか、よく考える。

(2) 自分が感染していないか、健康状態をチェックする。

- ・毎朝、登校前に、検温する・・・カードに記入し、学校へ提出する。
 - ① 37.5℃ 以上 ないか。 ② 強いだるさ（倦怠感）
 - ③ 息苦しさ（呼吸困難） ④ 味やにおいが感じられない
- あれば、学校に連絡、 受診（P3参照）

- ・風邪症状がないか確認する。

- ① 咳 ② のどの痛み など

2 「感染経路を絶つ」

(1) 手洗いや咳エチケットの徹底

- ・外から中に入った時、トイレの後、食事の前後などこまめに洗う。
- ・手をふくハンカチやタオルは、個人もちとし、共有しない。
- ・手洗いができないときは、アルコールを含んだ「手指消毒薬」を使う。
- ・マスクを着用する。

マスクの販売されていない状況が続いており、準備に苦労していることと
思います。生徒と一緒にマスク作りをするなど、ご対応をお願いいたします。

※手作りマスクの作成方法については、「子供の学び応援サイト」（文部科学省）
https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm 等を参考に

(2) 距離をおいて座る

- ・多くの人が密集しないようにする。距離を1、2m程度開ける。
- ・近距離での会話、大声での発声を控える。(話すときはマスクを付けて対応)

(3) 換気の実施

- ・換気の悪い密閉空間にしない。密閉空間に長時間いない。
- ・換気中やその後は、部屋は寒いので、制服の下に着るもので保温できるよう配慮する。

3 「抵抗力を高める」(免疫力を高める)

- (1) 十分な睡眠
- (2) 適度な運動
- (3) バランスの取れた食事

II 集団感染のリスクへの対応・・・3「密」を避ける

- 1 換気の悪い「密閉空間」を避ける。
- 2 多数が集まる「密集場所」を避ける。
- 3 間近で会話や発声をする「密接場面」を避ける。
これらの条件が同時に重なる場合は、徹底的に避けるようにしてください。
- 4 部活動では、他校との対外試合や合同練習を控える。また、練習時間は、2時間以内とする(準備・片付けを含めて)。(4月末まで)

III 感染が疑われる場合・・・厚生労働省から提示の所定の行動をとる(P3参照)

- 1 学校へ連絡する。
- 2 症状がなくても、外出を控える。
- 3 症状に合わせ、相談センターに電話したり、かかりつけの病院を受診したりする。
- 4 医療機関や保健所が許可しない限り登校しない。
- 5 首都圏をはじめとし、県外や感染者が多く発生している地域へ行き来した場合、感染の可能性を想定した行動と健康状態(検温等)の把握に努める。生徒や家族が県外に行く場合、また、県外から村内に戻る場合は、事前に学校に連絡する。(自宅待機をしていただく場合がある。)

IV 感染に関わる情報の取り扱い・・・根拠のないデマに影響されない

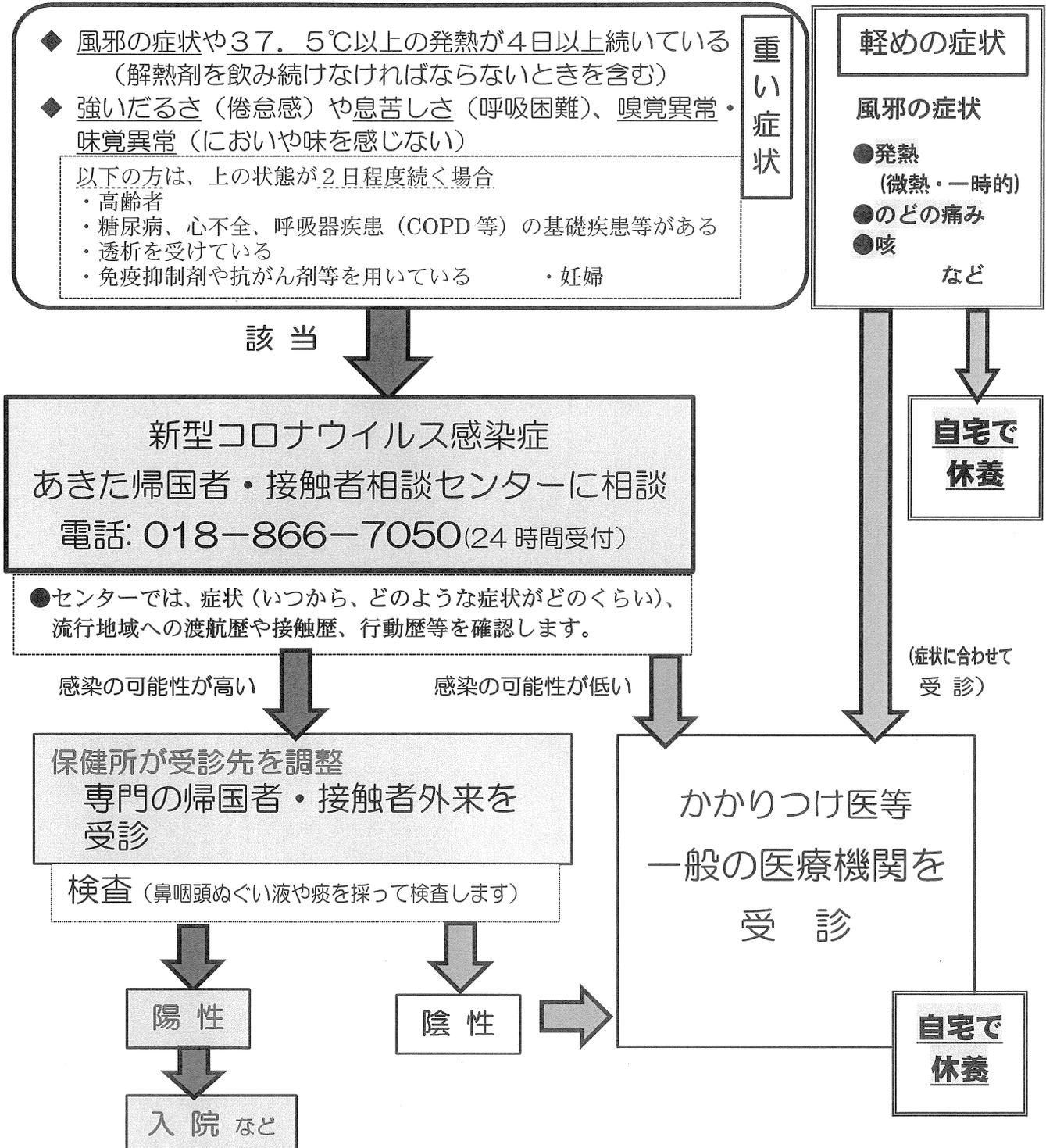
- 1 不確実な情報や根拠のないデマを安易に拡散させない。
- 2 学校のことについて不明な点は、直接学校に確認する。
- 3 人を差別したり傷つけたりしない。
(かかりたくなくてもかかる場合もあります。命にかかわる病気でもあります。いたわりの気持ちをもって、優しく相手に接したいものです。)
- 4 不安や心配などありましたら、遠慮なく学校へご相談ください。

(参照:「令和2年度における小学校、中学校、高等学校、特別支援学校における教育活動の再開等について」R2.3.24 文部科学省より)

子どもの体調（検温、観察、症状の訴え）

大潟中学校

《 新型コロナウイルス感染症の疑い 》



●＜その他のご相談はこちら＞ 受付時間月～金 9時～17時（土日祝日を除く）

担当	電話番号	所管地域
◆ 秋田中央保健所	☎018-855-5170（直通）	大潟村、五城目町、八郎潟町、井川町、潟上市、男鹿市
◆ 秋田市保健所	☎018-883-1180（代表）	秋田市
◆ 能代保健所	☎0185-52-4333（直通）	能代市、三種町、八峰町、藤里町
◆ 健康福祉部保健・疾病対策課	☎018-860-1427（直通）	全県域

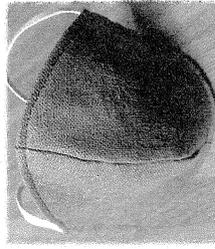
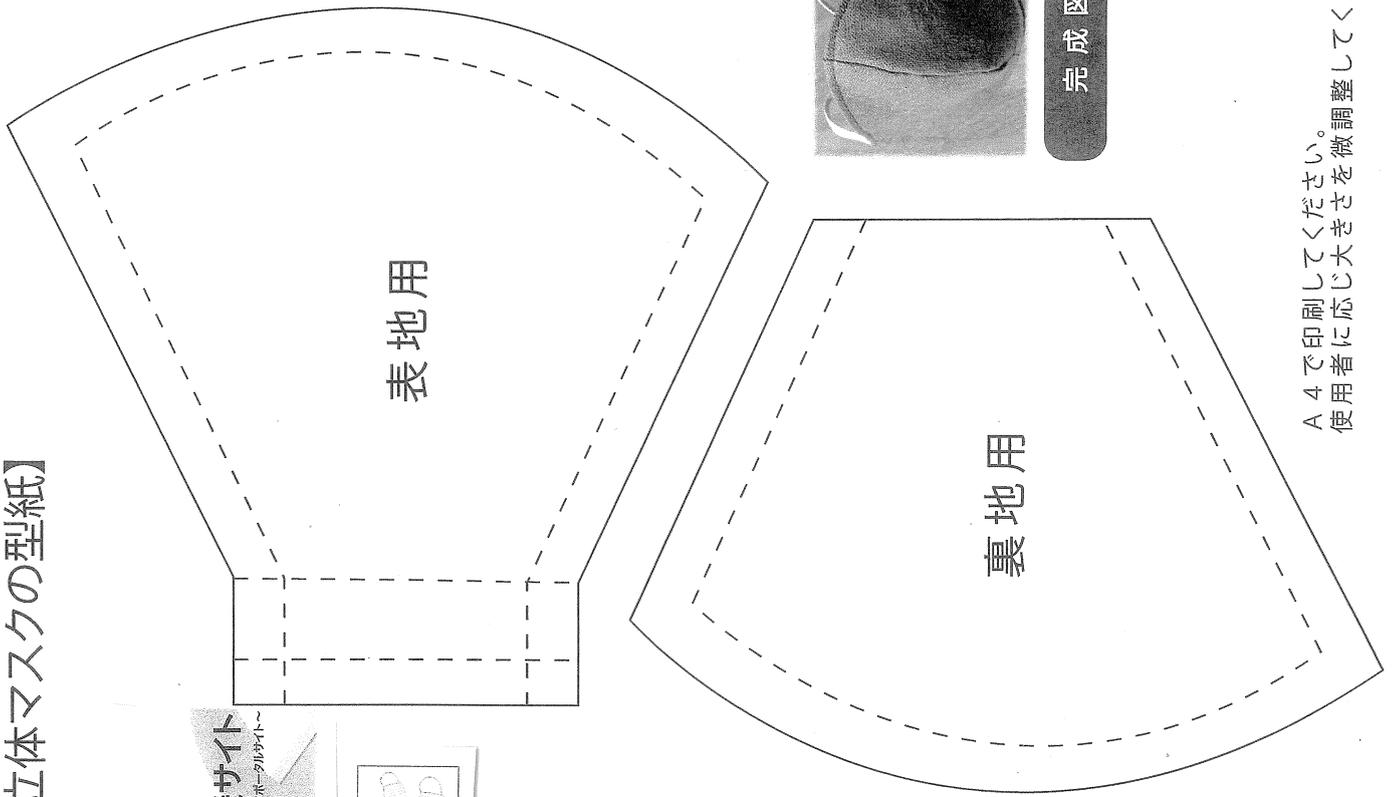
■ 手作りマスクの作り方 (平面タイプ)

【材料】

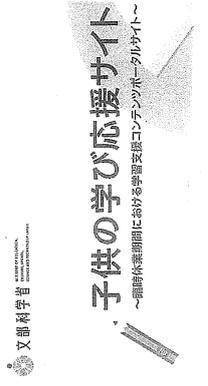
- ガーゼ生地 (布目の細かい布) (約 40cm × 約 30cm) × 1 枚
- ゴムひも (約 32cm) × 2 本
- ※ ゴムひもは装着時に顔とマスクの間にすき間が
できない長さにしてください。

- ① 約 40cm × 約 30cm の
大きさの布を用意します。
- ② 3 等分の位置で上下を内側に
折りたたみます。
- ③ 布が 3 重になった細長いものが
できます。
- ④ 3 等分の位置で左右を内側に
折りたたみます。
- ⑤ マスクの大きさのものが
できます。

【立体マスクの型紙】



完成図



子供の学び応援サイト
～臨時休業期間における学習支援コンテンツポータルサイト～



マスクの
作り方

- ⑥ 1cm ~ 1.5cm 1cm ~ 1.5cm
⑥ ゴムひもを通す部分を作ります。
左右の 1cm ~ 1.5cm 内側を
縫います。
- ⑦
- ⑦ 縫い付けた部分にゴムひもを通し
てゴムひもの両端を結びます。
- ⑧
- ⑧ ゴムひもの結び目をマスクの中に
移動させると完成です。

A 4 で印刷してください。
使用者に応じ大きさを微調整してください。